

令和七年度

別科神道専修Ⅰ類・Ⅱ類

入学試験問題

3月2日(日)

一般常識・小論文

ー 注意事項 ー

- 1 問題は3ページ、解答用紙は1枚である。
- 2 解答はすべて別紙解答用紙に縦書きで記入すること。
- 3 試験時間は60分である。

Z29A・Z29B

次の空欄 1 ～ 20 にあてはまる適切な語句を、別紙解答用紙に記入しなさい。（四〇点）

- ① 延暦十三（七九四）年に和氣清麻呂の建言で長岡京から今の京都の地に遷都した宮都は、1 京である。
- ② 寛平六（八九四）年に菅原道真の建言で中止されたが、舒明天皇二（六三〇）年から十五回にわたって中国へと船で渡り、日本の政治、文化の発展に寄与した正式な外交使節の名称は、2 使である。
- ③ 天正十三（一五八五）年に朝廷から閥白に任せられ、天正十八（一五九〇）年に全国統一を完成した戦国武将は、3 である。
- ④ 慶長五（一六〇〇）年、徳川家康らの東軍と石田三成らの西軍が争った「天下分け目の戦い」と呼ばれる戦いの名称は、4 である。
- ⑤ 慶長十七（一六二二）年に江戸幕府が直轄領および直属家臣に出した禁教令は、5 教に対する禁教政策である。
- ⑥ 水戸藩主徳川斉昭の第七子で、慶応二（一八六六）年に江戸幕府十五代將軍に就任した人物は、6 である。
- ⑦ 埼玉県出身の実業家で「近代日本経済の父」と呼ばれ、昨年七月から一万円札の肖像に描かれている人物は、7 である。
- ⑧ 平成七（一九九五）年一月十七日に神戸市を中心とする兵庫県南部でM7・2の大地震が発生し、約六三〇〇名の死者を出したが、この大地震の名称は、8 である。
- ⑨ 北海道と本州の青森県を結ぶ全長五三・八五キロメートルの海底トンネルの名称は、9 トンネルである。
- ⑩ 六月上旬から七月中旬にかけて北海道を除く日本付近で見られる長雨のことを、10 という。

(11) 第二次世界大戦後の昭和二十（一九四五）年に設立され、国際社会の平和と安全の維持、経済、社会の発展のための国際協力、国家間の友好強化を目的とし、現在、世界の一九〇カ国余が加盟する国際的平和機関を 11 という。

(12) ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の三つの宗教の聖地で、イスラエル國の中東部に位置する同國の都市の名前は、12 である。

(13) 日本国憲法で定められた最高司法機関で違憲立法審査権を持つ機関は、13 である。

(14) 地震や火山の噴火、地すべりなどによつて発生する水中の巨大な波のことを、14 という。

(15) プロ野球ヤクルト球団の本拠地神宮球場は、初詣の参拝者数全国一の神社、15 の野球場である。

(16) 深く心にとめて物事を忘れないようにすることを示す慣用句を「16 に銘じる」という。

(17) 物事を見ていてはらはらしたり興奮している様子を示す慣用句を「17 に汗を握る」という。

(18) 出来事を知つたあとで何となくそんな予感がしたと思うことを示す慣用句を「18 が知らせる」という。

(19) いい加減なことを言つたりして「まかしたりすることを示す慣用句を「19 を濁す」という。

(20) 多くの人々がみな、口をそろえて同じ意見を言うことを示す四字熟語は、20 である。

2

次の質問二題について答えなさい。（六〇点）

- ① 別科を受験した動機と、入学した後にどんなことを学び、実践してみたいかについて二〇〇字程度で述べなさい。
- ② 将来、神職資格を取得して神社に奉職した際に、あなた自身が取り組んでみたい活動を三〇〇字程度で詳しく述べなさい。